

申し込み方法

申込締切 ▶ 各講座、開催日の14日前

1

申込書に必要事項を記入し、FAX送信する(03-6265-3230)

***必ず、受講する人数分をお申込みください**

(申込書は保育プラザのHPからダウンロードできます → www.hoikuplaza.or.jp)

***実技講座・職員研修講座は定員があります。**
受付状況をご確認のうえ、お申込みください。
hoikuplazakenshu.blogspot.com

QRコード



2

受講料を郵便局から郵便振替で入金する(申込みから3日以内に)

【郵便振替口座】 00110-5-514838 一般社団法人 保育プラザJAPAN

***郵便振替用紙の通信欄に「保育プラザ研修講座申込み」と明記し、**
受講者名、所属をご記入ください。

3

これにより、申込み手続きが完了します。

***ご入金を確認できしだい、保育プラザから受付完了のFAXを送ります。**
申込み内容をご確認ください。

***受講証の送付はありません。**

受講当日まで

研修資料・ID・パスコードは、**講座の3日前までに郵送**でお届けします。

***Zoomを初めて使用する方は、あらかじめZoomをインストールしてください。**

(Zoomの公式テストページから動作確認ができます → <http://zoom.us/test>)

***当日は、ZoomのHP・アプリからIDとパスコードを入力すると、WEB講座にアクセスできます。**

【キャンセル】 受講日14日前(申込み締切日)の15時までに連絡があった場合にかぎり、
手数料(1,000円)を差引いて返金いたします。

保育プラザJAPANとは

一般社団法人保育プラザJAPANは、保育関係者の募金等によって開設された
会館・保育プラザを管理し、保育に関わる研修・研究活動を推進するために、
2011年に設立されました。また、2018年度には法人内に共同研修センター部門
を立ち上げました。

設立時から実施している保育プラザ研修は、首都圏を中心に全国の保育関係
者から受講いただいております。受講者はこれまでのべ1万4千人以上にのぼっていま
す。2020年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、オンライン形式で実施
しました。



保育プラザ研修2021年度 WEB講座

今年度はすべて
WEB講座となります。
保育の基本を学びたい方、
より深く学びたい方、
ぜひ、ご参加ください。



● 講座の種類と受講料 *時間 13:00 ~ 16:30

講座	内容	受講料
保育の基本 シリーズ	年齢別の発達と保育、障がい児保育などを、基本から学びます。	各講座 6,500円/人
保育を「深める」 シリーズ	子どもの権利や主体性を尊重する保育、労働環境や職員集団づくりになど、よりよい保育を実現するために一歩深めて学びます。	
専門講座 (講義+演習)	摂食機能の発達・食育・食物アレルギー、保健衛生と感染症、子どもの命を守るために必要な知識や考え方について、演習も取り入れて専門的に学びます。	
実技講座 (講義+演習)	実際から体を動かして乳幼児のあそびの楽しさを体験したり、食べてみながら摂食機能のしくみを学びます。 *定員30名	各講座 (2回セット) 12,000円/人
職員研修講座 (講義+グループワーク)	日々の保育のなかでの気づきや悩み、疑問を出しあいながら、保育所職員に求められる視点を学び、考えあいます。 *定員30名 ● 新人職員研修(対象:おおむね1~3年目) ★2回セット ● 中堅職員研修(対象:おおむね7年目以上) ★各2回セット	

*複数名で同じ講座を受講する場合、必ず人数分をお申込みください。 *詳細は次頁以降をご確認ください。

開催方法

***講師による講義をインターネット上で生配信します(WEB会議サービス「Zoom」を使用)。**

***PC・タブレット等でZoomに接続し、受講してください。**

***チャット機能や音声機能を使って、講師へ質問することができます。**

***安定してインターネット通信ができる環境で受講してください。**

各講座、開催日の14日前までに、お申込みください。

主催 ● 一般社団法人 保育プラザJAPAN

協賛 ● 全国保育団体連絡会

〒162-0837 東京都新宿区納戸町 26-3 保育プラザ

TEL: 03-6265-3239 FAX: 03-6265-3230

www.hoikuplaza.or.jp

保育の基本シリーズ 基本をとらえ直し、子どもたちの一年の育ちを見通したい方に

日程	テーマ	講師(敬称略)
5/24(月)	障がいのある子どもの保育と援助	三山 岳 (愛知県立大学)
6/1(火)	ゼロ歳児の発達と保育	小倉 直子 (小田原短期大学)
6/5(土)	4、5歳児の発達と保育	滝口 圭子 (金沢大学)
6/11(金)	1歳児の発達と保育	照井 裕子 (湘北短期大学)
6/19(土)	2歳児の発達と保育	松本 博雄 (香川大学)
6/26(土)	「気になる子」の保育と保護者支援	五十嵐 元子 (帝京短期大学)
6/28(月)	1歳児の発達と保育	坂上 裕子 (青山学院大学)
7/7(水)	4、5歳児の発達と保育	山名 裕子 (秋田大学)
7/9(金)	2歳児の発達と保育	瀬野 由衣 (愛知県立大学)
7/10(土)	3歳児の発達と保育	田中 浩司 (東京都立大学)
7/15(木)	ゼロ歳児の発達と保育	塚越 奈美 (山梨大学)
7/17(土)	1歳児の発達と保育	松田 千都 (京都文教短期大学)

保育を「深める」シリーズ 子どもを尊重する保育をめざして一歩深めたい方に

日程	テーマ	講師(敬称略)
10/30(土)	子どもの育ちに学ぶ ゼロ、1、2歳児の発達と保育	小川 絢子 (名古屋短期大学)
10/31(日)	困難をかかえた子どもと育ちあう保育	浜谷 直人 (東京都立大学 名誉教授)
11/8(月)	よりよい保育のための職員集団づくり	平松 知子 (愛知・けやきの木保育園 園長)
11/15(月)	職員がいきいきと働き続けられるための環境づくり	小尾 晴美 (中央大学)
11/18(木)	保育者が知っておきたい 子どもの権利条約と保育制度	世取山 洋介 (新潟大学) 逆井 直紀 (保育研究所)
11/20(土)	個人を尊重し、つながりを育む保育とは	川田 学 (北海道大学)
11/28(日)	3、4、5歳児の発達と生活・あそび	塩崎 美穂 (東洋英和女学院大学)

専門講座〈講義+演習〉 安全、食、保健衛生 それぞれの分野を掘り下げよう

日程	テーマ	講師(敬称略)
5/22(土)	食物アレルギーの理解と対応	眞鍋 穰 (大阪健康福祉短期大学)
5/29(土)	なぜ起きる? 保育園での乳児の死亡事故 保育施設における衛生管理のポイントと感染症対策	藤井 真希 (赤ちゃんの急死を考える会) 多屋 馨子 (国立感染症研究所)
6/9(水)	「食を営む力」を育む 食育の考え方と環境づくり	野口 孝則 (上越教育大学大学院)
6/14(月)	保育の安全と子どもの命を守る職員集団のあり方	寺町 東子 (弁護士・子ども安全計画研究所)
6/22(火)	摂食機能の発達と食事介助のポイント	可野 倫子 (大妻女子大学非常勤講師・管理栄養士)

実技講座と職員研修講座は……

■定員があります。受付状況をご確認のうえ、お早めにお申込みください。
▶ hoikuplazakenshu.blogspot.com

■カメラ、マイクのついた機器をご用意ください。演習・グループワークがあるため、お互いの顔が見える形でご参加いただきます。



実技講座〈講義+演習〉 実際にからだを使って、あそびの楽しさや摂食嚥下機能を体験します

【時間】13:00~16:30 【受講料】各6,500円/人 ※定員30名

日程	テーマ	講師(敬称略)
6/12(土)	子どもと楽しむあそびのタネ イメージを広げる表現あそび あそびの魅力ってなに? 身体を動かしたつぶりあそび、 楽しさを広げるヒントをつかもう ※折り紙・新聞紙・はさみなどを各自 ご用意いただきます。	多田 純也 (ただしゅん企画)
6/29(火)	「食べる力」は子どもの「発達力」と「生きる力」の原動力 摂食機能の発達・メカニズムと食事介助の実際を、 実習で確かめながら学びます ※ヨーグルト・えびせんなどを各自 ご用意いただきます。	芳賀 定 (芳賀デンタルクリニック湘南)
7/3(土)	心を通わせ楽しもう ふれあいあそび&手づくりおもちゃ 安心のなかで世界を広げていく乳児期に 大切にしたい環境・関わりとは ※ぬいぐるみ・ペン・紙コップなどを 各自ご用意いただきます	頭金 多絵 (親子共室ぬくぬくだっころんど)

職員研修講座〈講義+グループワーク〉 悩みや疑問を出しあい、考えます

【時間】13:00~16:30 【受講料】各2回セット12,000円/人 ※定員30名



- *①と②の両方参加できる方のみ、お申込みください。
- *グループワークの際は、マイクをONにしてディスカッションします。
- *PC・タブレットで受講してください。また、端末を一人一台をご用意ください。

■新人職員研修 保育の仕事とは? 保育者として大切にしたい視点って? (対象:おむね1~3年目)

日程	テーマ	講師(敬称略)
①6/3(木)	保育の仕事とは? 保育の基本と大切にしたい視点 自分の保育を振り返りながら気づきや疑問を出しあい、実際のエピソードを通して 子どもの姿の背景や思い、ことばかけや援助を考えます	吉田 真理子 (三重大学)
②10/26(火)	よりよい保育のための おとな同士の関係づくり 職員や保護者と理解しあうために大切にしたいことを考えます	青木 路子 (東京・つくしんぼ保育園 園長)

■中堅職員研修 いま求められる保育・中堅職員の役割を、広い視野から考えよう (対象:おむね7年目以上)

日程	テーマ	講師(敬称略)
A ①11/8(月)	よりよい保育のための職員集団づくり 「深める」シリーズ	平松 知子 (愛知・けやきの木保育園 園長)
②12/6(月)	福祉としての保育 保育士の専門性と中堅職員の役割 悩みや課題を出しあい、園・職員集団における中堅職員としての役割を考えます	
B ①11/20(土)	個人を尊重し、つながりを育む保育とは 「深める」シリーズ	川田 学 (北海道大学)
②12/11(土)	子どもの姿から考える 個の充実・つながりへの援助と保育実践 事例や実践について話しあい、つながりを育むために大切な視点や援助を考えます	

*中堅職員研修の①は、「深める」シリーズと同じ講座になります。重複して申込みないようにご注意ください。
*①の講座を受けてレポートを提出していただき、それを踏まえて②の講座でグループワークをします。